

ORCID導入ガイド (ORCID実装済みシステム)

March 7, 2018

このドキュメントについて

- このドキュメントは、ORCID実装済みシステム([ORCID-enabled system](#))をご利用になるメンバー機関のために、特に重要な情報について、日本語でまとめたものです。
- 正確な内容については、各英文ページをご参照ください。
- お問い合わせは以下の担当スタッフまでお願いします。

宮入暢子

Nobuko Miyairi
Regional Director, Asia Pacific

n.miyairi@orcid.org

090-6309-0458

GETTING STARTED WITH YOUR ORCID INTEGRATION

<http://members.orcid.org/api/getting-started>

このページでは、ORCID連携システムを導入するにあたって必要なステップについて解説しています。

- **ORCID実装済みシステム ([ORCID-enabled systems](#))**を利用する場合でも、6と8が必要です。(次ページ以降を参照)
- 1. Register for sandbox credentials (Sandboxテスト環境の申請)
- 2. Learn about APIs, OAuth, and how to access the ORCID API (API、OAuth、ORCID APIの使い方)
- 3. Create a test ORCID iD through the sandbox user interface (テスト用のORCID iDを作成)
- 4. Determine how you want to use the ORCID API and what permissions you'll need (どのようにAPIを使うか、どの許諾を必要とするかを確認)
- 5. Build and test your application on the sandbox (Sandbox上でテストアプリケーションを構築)
- 6. **Create communication points to your users (ユーザー向けのコミュニケーションを作成)**
- 7. Check in with ORCID staff to demonstrate how your application works (ORCIDスタッフに連絡し、アプリケーションのデモンストレーションを実施)
- 8. **Register for credentials on the ORCID Production Registry (本番用APIの申請)**
- 9. Transfer your application to the ORCID Production Registry (本番環境の構築)
- 10. Launch—and let everyone know (実装完了)

Create communication points to your users

- ORCIDの導入にあたっては、システム実装だけでなく、ユーザーへのコミュニケーションが大切です。ORCIDとは何か、なぜ機関としてORCIDを連携するのか、ORCIDから取得した情報がどのように利用されるのか、ユーザーである研究者に対して明らかにする必要があります。
- ORCIDでは、[Collect & Connect](#) というプログラムを通じて、すべてのORCID導入システムの提供者に一貫したスタンダードを求めています。プログラムの目的は以下のとおりです。
 - あらゆるORCID実装システムについて、その目的と期待される効果について明らかにする。すべてのメンバー機関が研究者のワークフローや利用するシステムにおけるORCID導入について果たすべき役割と責任、期待される効果について理解する。
 - ユーザー経験の標準化と向上（ORCID連携のプロトコル、iD表示、データ同期などについて）
 - ORCIDと他の識別子との連携についての信頼性の向上（メンバー機関がORCIDシステム導入によって実現する、人、場所、成果物などに関する信頼のおける情報提供）
 - ORCID実装の効率化と品質保証（実装事例の共有によるベストプラクティスとガイドライン）
 - コミュニティ・アプローチによるORCIDビジョンの実現（各メンバー機関におけるORCID活用がどのように信頼性の高いデータ同期に役立つか、データの質を保証し、紙ベースの事務処理やデータのマニュアル入力を軽減するか、識別子の利用を促進し、研究者の参加を効果的に促し、より多くの機関の参加を促すか）

COLLECT & CONNECT FOR RESEARCH ORGANIZATIONS

<https://members.orcid.org/cc-research-organizations>

- 上記ページでは、大学等の研究機関がCollect & Connectプログラムの基準を満たすために必要な要件について解説しています。
- プログラム要件を満たしたメンバー機関には、以下のようなバッヂを発行します。



ユーザーに対するコミュニケーション

- C&Cプログラムの要件を満たすため、貴機関で実施するORCID連携について、ユーザーに周知するためのウェブサイトを必ず作成してください。
- その際、必ず以下の情報を含めるようにしてください。
 - 対象ユーザーがORCID IDを取得することのメリット
 - 貴機関がORCIDを活用する意義
 - なぜ貴機関のシステムに対してユーザーによるORCID認証を求めているのか
 - ORCIDから取得する情報は貴機関でどのように使われるのか
 - (ORCIDレコードに情報を追加・更新する場合)貴機関がユーザーのORCIDレコードにどのような情報を追加・更新するのか、またそのメリット
- ウェブサイトには必ずORCIDメンバーロゴを表示してください。[\(こちらからダウンロードしてください\)](#)
- ユーザーコミュニケーションが不十分な場合は、本番用APIの発行ができません。

本番用APIの申請

<https://orcid.org/content/register-client-application-production-trusted-party>

- 以下を参考にして、本番用APIの申請を行ってください。
 - Update existing credentials? (新規の場合はNo)
 - Notes for ORCID staff (お使いのシステム名)
 - Technical contact e-mail address (貴機関の担当者メールアドレス)
 - Contact for receiving PIN to access credentials (上記メールアドレス以外の連絡方法)
 - URL of the home page of your application (システムのトップページ、あるいは前ページで作成いただいた貴機関のウェブページURL)
 - Short description of your client application (貴機関のORCIDアプリケーションの説明、半角300文字以内)
 - Redirect URIs (お使いのシステム提供事業者にお問い合わせください)